二項定理

${}_{n}\mathrm{C}_{k}$ の性質

- $\overline{\bigcirc}_{n}C_{k} = {}_{n}C_{n-k}$ 対称性=捨てる神あれば拾う神あり
- ② $_{n}C_{k} = _{n-1}C_{k} + _{n-1}C_{k-1}$ 特定のものが含まれるかどうか
- ③ $k \cdot {}_{n}C_{k} = n \cdot {}_{n-1}C_{k-1}$ リーダー付きコンビネーション

②
$$_{2n}C_0 + _{2n}C_2 + _{2n}C_4 + \dots + _{2n}C_{2n} = 2^{2n-1}$$

 $_{2n}C_1 + _{2n}C_3 + _{2n}C_5 + \dots + _{2n}C_{2n-1} = 2^{2n-1}$

整数問題・二項定理

Type I 整数解を求める(数える)問題

基本は(整数)×(整数)=(整数)の形にして絞る。

【例題 01】 x+y=3 を満たす整数の組(x,y)は何組あるか?

① 2組 ②4組 ③その他

【例題 02】 xy=7 を満たす整数の組(x,y)は何組あるか?

① 2組 ②4組 ③その他

【例題 03】 $x^2-y^2=108$ の自然数解をすべて求めよ.

さまざまな方法で、変域を絞る。

- ① 大小・符号
- ② 偶奇など
- ③ 直線型なら1解発見して引き算
- ④ 2次式なら判別式で絞る
- ⑤ 分数式に変形して絞る
- ⑥ 素数=1×自身
- ⑦ 3文字以上⇒最大のものにそろえて絞る

《補足》

Type I 数え上げる問題 (集合・論理) ⇒ 「場合の数」で学習する
Type III 約数・倍数問題

整数問題チェック問題

【例題 04】 xy+2x-y-4=0 を満たす整数 $ig(x,\ yig)$ の組をすべて求めよ。

【例題 05】 整数 x, y が 29x-7y=1 を満たすとき、 x, y の値をすべて求めよ

【例題 06】 n は自然数、p は素数であるとする。 $n^3+1=p$ を満たすn、p をすべて求めよ。

【例題 07】 自然数 m,n が $m^2-2mn+3n^2=12$ を満たすとき, m,n の値を求めよ。

【例題 08】 関係式 $rac{1}{x}+rac{1}{y}+rac{1}{z}=1$ $\left(x\leq y\leq z
ight)$ を満たす自然数の組 $\left(x,\,y,\,z
ight)$ の組をすべて求めよ。

【例題 09】 n を整数とする。 n^2+1 が3n+1の倍数になるn を求めよ。

【例題 10】 $\sqrt{3}$ が無理数であることを証明せよ。

【例題 11】 x+2y+3z=15 を満たす自然数の組(x,y,z)は何組あるか.

n 進法 0,1,2,…,n-1を用いて数字を表す方法。

つまり、値にnが出てくると、次の位にくり上がる。

n進法

【例題 12】

- (1) 3 進法で 121 と表される数を 10 進法で表せ。
- (2) 2 進法で 10.11 と表される数を 10 進法で表せ。
- (3) 10 進法で385 と表される数を6 進法で表せ。
- (4) 10 進法の 13.375 を 2 進法で表せ。

整数の性質

[用語]

約数・倍数 2 つの整数 a, b について,ある整数 b を用いて a=b と表せるとき,b を a の約数,a を b の倍数であるという。

素数 1とその数以外に正の約数を持たないような、2以上の自然数

(注) 1は素数ではない

素因数分解 自然数を素数だけの積の形に表すこと

自然数n が $n = p^a q^b r^c$ と素因数分解されているとき、n の正の約数の個数は(a+1)(b+1)(c+1)

最大公約数 2つ以上の整数に共通な約数(公約数)のうち最大のもの(Greatest Common Measure)

最小公倍数 2つ以上の整数に共通な倍数(公倍数)のうち最小のもの(Least Common Multiple)

互いに素2つの整数a,bの最大公約数が1であるときをいう

最大公約数・最小公倍数の性質

2つの自然数A, Bの最大公約数をG, 最小公倍数をLとする。

A = aG, B = bGと表せる。このとき,

- (2) a, b は互いに素
- 2L = abG
- $\Im AB = GL$

オイラー関数

【例題 13】

540 以下の自然数のうち、2 でも 3 でも割り切れないものは何個あるか。 また、540 との最大公約数が 1 であるものは何個あるか。

【例題 14】

自然数n と互いに素であってn を超えない自然数の個数を $\varphi(n)$ で表す。p,q を異なる 2 つの素数とするとき, $\varphi(pq)$ の値を求めよ。

合同式

[記号] m:自然数, a,b:整数とする。

 $a \equiv b \pmod{m}$ $\stackrel{\text{定義}}{\Leftrightarrow}$ a - b がm の倍数 $(a \geq b)$ はm を法として合同であるという)

合同式の性質

 $a \equiv b \pmod{m}$, $c \equiv d \pmod{m}$ のとき,

- ④ 自然数nに対し、 $a^n \equiv b^n \pmod{m}$

【例題 15】 2014 東邦·医

 104^{12} を 98 で割ったときの余りを求めよ。

【補充問題】YAWARAKA より 二項定理篇

標準問題

⑫3-標-1

 $m{n}$ を正の整数とする。 $\left(4x^3-rac{1}{2x^2}
ight)^{\!n}$ を展開したとき,定数項が存在するような最小の $m{n}$ に対し,その定数項を求めよ。

⑫3-標-2

 $\frac{1}{k}$ を実数とする。 $\left(1+x+kx^2
ight)^6$ を展開したときの x^4 の係数を最小にするkの値を求めよ。

②3-標-3

n を自然数とするとき、次の式を簡単にせよ。

- (1) $_{2n}C_0 + _{2n}C_2 + _{2n}C_4 + \cdots + _{2n}C_{2n}$
- (2) $_{2n}C_1 + _{2n}C_3 + _{2n}C_5 + \cdots + _{2n}C_{2n-1}$

②3-標-4

n を自然数とするとき、次の問いに答えよ。

- (1) $\log_2\left({}_{99}\mathrm{C}_0 + {}_{99}\mathrm{C}_1 + {}_{99}\mathrm{C}_2 + \dots + {}_{99}\mathrm{C}_{49}\right)$ の値を求めよ。
- (2) ${}_{n}C_{0}^{2} + {}_{n}C_{1}^{2} + {}_{n}C_{2}^{2} + \dots + {}_{n}C_{2}^{2} = {}_{2n}C_{n}$ を証明せよ。

⑫3-標-5

n を自然数とするとき,次の式を簡単にせよ。

(1)
$$1 \cdot {}_{n}C_{1} + 2 \cdot {}_{n}C_{2} + 3 \cdot {}_{n}C_{3} + \cdots + n \cdot {}_{n}C_{n}$$

$$(2) \quad \frac{{}_{n}C_{0}}{1} + \frac{{}_{n}C_{1}}{2} + \frac{{}_{n}C_{2}}{3} + \frac{{}_{n}C_{3}}{4} + \dots + \frac{{}_{n}C_{n}}{n+1}$$

⑫3-発-1

- (1) n を素数とするとき, $_{n}$ C $_{k}$ $\left(k=1,\,2,\,3,\,\cdots,n-1\right)$ はいずれもn で割り切れることを示せ。
- (2) n を自然数, p を素数とするとき, $n^p n$ が p の倍数であることを示せ。

②
$$\mathbf{3}$$
-発- $\mathbf{2}$
$$\sum_{k=0}^{n} k^2 \cdot {}_{n}\mathbf{C}_{k} \ \mathbf{e} \ \mathbf{n} \ \mathbf{o}$$
式で表せ。

整数問題篇

標準問題

②3-標-6

次の式を満たす整数 x, y の組を求めよ.

- (1) 6x + 7y = 9
- $(2) \ 31x + 500y = 1$

⑫3-標-7

次の各式を満たす整数の組をそれぞれについて求めよ

- (1) xy 2x 3y = 1
- $(2) \ 5xy 3x 4y = 1$

⑫3-標-8

n は自然数とする. $\sqrt{n^2+18n+9}$ が整数となる n をすべて求めよ.

⑫3-標-9

n は自然数する. n^2+13 を 3n+1 で割ると 6 余るとする. このとき、自然数 n をすべて求めよ.

⑫3-標-10

次の式を満たす自然数の組を求めよ.

$$x^2 + 2y^2 + z^2 + 2xy - yz - zx = 8$$

⑩3-標-11

次の式を満たす自然数の組(a, b, c)は何通りあるか.

$$\frac{1}{ab} + \frac{1}{bc} + \frac{1}{ca} = \frac{1}{2}$$

②3-標-12

 $p = n^4 + 4$ とおく. p が素数となるような自然数 n を求めよ.

⑫3-標-13

- (1) $\sqrt{3}$ は有理数でないことを示せ.
- (2) 自然数 a, b, c が $a^2+b^2=c^2$ を満たすとする. a, b のうち少なくとも一方は偶数であることを証明せよ.

発展問題

⑩3-発-3

- $(1)\log_2 5$ は無理数であることを証明せよ。
- (2) $p \ge 2$, $q \ge 1$ なる整数 p, q に対して, $\left\{\log_p\left(p+1\right)\right\}^{q+1}$ は無理数であることを証明せよ。

②3-発-4

正の整数Nを 6 進法、 9 進法で表せば、それぞれ 3 けたの数、 a b c , c a b になるという。Nを 10 進法で表せ。

⑫3-発-5

- (1) $m^2=2^n+1$ をみたす正の整数 m, n の組のすべてを求めよ。
- (2) $n^3 m^2 n + m^2 = 0$ をみたす整数 m, n の組のすべてを求めよ。

⑫3-発-6

a,b,cは1 < a < b < cを満たす整数とし、(ab-1)(bc-1)(ca-1)はabcで割り切れるとする。このとき次の問いに答えよ。

- (1) ab+bc+ca-1 は abc で割り切れることを示せ。
- (2) a, b, cをすべて求めよ。

②3-発-7

3以上の自然数 n に対して方程式

$$x^n + 2y^n = 4z^n \quad \cdots (\divideontimes)$$

を考える. (※) を満たす整数 x, y, z は x = y = z = 0 のみであることを示せ.

⑫3-発-8

- (1) N の末尾には 0 がいくつ並ぶか.
- (2) N の桁数は 100 桁より多く, 200 桁以下であることを示せ.

SoyPaste 数と式,整数問題(数学 I A II)

SP12**3-1**(r13-1) \bigcirc

次の2つの方程式を満たす x と y を求めよ.

$$(x-1)(y-1) = 9$$
, $x+y-\sqrt{x^2+xy+y^2} = 1$

SP123-2 (j37-2) \bigcirc

1から8までの8個の異なる自然数を2つのグループに分け、各々のグループに属する数の総和をそれぞれ S_1 , S_2 とする。このとき、積 S_1S_2 の最大値は()である。

SP123-3(j33-4) \bigcirc

3次方程式 $x^3 + (2a-1)x^2 + 4x - 2a - 4 = 0$ の 3 つの解がすべて整数となるような定数 a の値を求めよ.

SP123-4 (j4-2) O

3次方程式

$$x^{3} + nx^{2} + (n-6)x - 2 = 0 \qquad \cdots (*)$$

が自然数の解をもつような自然数nの値を求めよ。さらに、このときの(*)の解を求めよ。

SP123-5 (r6-2) \bigcirc

n を 3 以上の整数とする。 $_{n-1}P_2 + _nC_2 \ge 77$ を満足する n のうち最小のものは () である。

SP123-6 (r12-1) O

次の間に答えよ.

- (1) $(1+x)^{2n}$ を展開したとき、次数が奇数である項の係数の和を求めよ。ただし、n は 自然数とする。
- (2) $\left(1+x-\frac{2}{x^2}\right)^7$ の展開式における定数項を求めよ.

SP(12)**3-7** (r8-1) \bigcirc

- (1) $a^2 b^2 = 217$ を満たす整数の組 (a, b) をすべて求めよ.
- (2) $20! = 2^m k (k は奇数)$ が成り立つとき、整数 m の値を求めよ.

SP(12)**3-8** (s8-3)

- (1) 6(x-y) = xy を満たす自然数の組x, y をすべて求めよ.
- (2) 7(x+y+z) = 2(xy+yz+zx) を満たす自然数の組x, y, z $(x \le y \le z)$ をすべて求めよ.

SP(12)**3-9** (i6-2)

- (1) 25m + 17n = 1623 を満たす整数の組(m, n) を1つ求めよ.
- (2) 25m + 17n = 1623 を満たす正の整数の組(m, n) をすべて求めよ.

SP(2)**3-10**(j9-1)

$$\frac{2n-2}{n^2+2n+2}$$
 が整数となるような整数 n をすべて求めよ.

SP(2)**3-11** (j32-2)

自然数nは、2つの異なる素数の積に等しく、nのすべての正の約数の和が、その素数の和の4倍に等しいという。このとき、自然数nは()である。

SP12**3-12** (j41-4)

$$\frac{2n^3+n^2+10n+6}{n^2+3}$$
が整数となるような整数 n をすべて求めよ.

SP12**3-13** (j34-3)

x, y を自然数とする.

(1)
$$\frac{3x}{x^2+2}$$
 が自然数であるような x をすべて求めよ.

(2)
$$\frac{3x}{x^2+2} + \frac{1}{y}$$
 が自然数であるような組 (x, y) をすべて求めよ.

SP123-14 (j20-2)

不等式

$$2\sqrt{n+35} \le \sqrt{n} + \sqrt{n+100} \le 2\sqrt{n+45}$$

を満たす正の整数nは全部で()個ある.

SP123-15 (j10-4)

二桁の自然数で、正の約数をもっとも多くもつものをすべて挙げよ.

SP12**3-16** (j10-5)

m は正の整数とする。2つの整数 a, bについて a-b が m の倍数であるとき,a と b は m を法として合同であるといい,式で

$$a \equiv b \pmod{m}$$

と表す. このような式を合同式という.

a とb がm を法として合同であるということと、a をm で割った余りとb をm で割った余りが等しいということは同値である。

(1) 0以上6以下の整数のうちいずれか1つを次の に入れよ.

(ii)
$$3^4 \equiv \pmod{7}$$

- (2) 今日は金曜日である.
 - (i) 10⁶ 日後は何曜日か.
 - (ii) 10¹⁰⁰ 日後は何曜日か.
 - (iii) 3¹⁰⁰ 日後は何曜日か.

SP123-17 (s10-4)

正の整数の下二桁とは、百の位以上を無視した数をいう。例えば 2000、12345 の下二桁 はそれぞれ 0、45 である。m が正の整数全体を動くとき、 $5m^4$ の下二桁として現れる数を すべて求めよ。

SP(12)**3-18** (j25-1)

l, m, n を正の整数として、 $2^{l}3^{m}5^{n}$ の正の約数の個数を N とする.

l+m+n=9 のとき、N の最大値を求めよ。

SP(23-3)

次の問に答えよ.

- (1) $a^2 + 3b^2 = 2c^2$ を満たす整数 a, b, cは, a = b = c = 0 に限ることを示せ.
- (2) 実数 x, y が $x^2 + 3y^2 = 2$ を満たすとき, x と y の少なくとも一方は無理数であることを示せ.

SP123-20 (j5-5)

m, n (m < n) を自然数とし,

$$a = n^2 - m^2$$
, $b = 2mn$, $c = n^2 + m^2$

とする。3 辺の長さが a, b, c である三角形の内接円の半径を r とし、その三角形の面積を S とする。

- (1) $a^2 + b^2 = c^2$ を示せ、
- (2) rをm, nを用いて表せ.
- (3) r が素数のときに、S を r を用いて表せ、
- (4) r が素数のときに、S が 6 で割り切れることを示せ、

SP12**3-21** (j6-1)

0でない実数x, y, z, w と正の整数a, b, c, dが,

$$a^x = b^y = c^z = d^w$$
, $\frac{1}{x} + \frac{2}{y} + \frac{3}{z} = \frac{1}{w}$

を満たすものとする. ただし, a>b>c>1, d>1とする.

- (1) a, b, cを用いてdを表せ.
- (2) $d \le 1000$ かつ \sqrt{d} が整数であるような d を 1 つ求めよ.

SP123-22 (j43-5)

次の間に答えよ.

- (1) 5832 の正の約数の個数は (1) である.
- (2) 5832 の正の約数の総和は (2) である.
- (3) n を自然数とするとき、5832 を底とする n の対数 $\log_{5832} n$ が有理数であり、

$$\frac{1}{2} < \log_{5832} n < 1$$

を満たすとき、n の値は (3) である.

SP(12)**3-23** (s6-2)

nを2以上の整数とする。n以下の正の整数のうち,nとの最大公約数が1となるものの個数をE(n)で表す。例えば,

$$E(2) = 1$$
, $E(3) = 2$, $E(4) = 2$, \cdots , $E(10) = 4$, \cdots

である.

- (1) E(1024) を求めよ.
- (2) E(2016)を求めよ.
- (3) m を正の整数とし、p と q を異なる素数とする。 $n=p^mq^m$ のとき $\frac{E(n)}{n} \ge \frac{1}{3}$ が成り立つことを示せ、

SP(2)**3-24** (j30-5)

m を 2015以下の正の整数とする。 $_{2015}\mathrm{C}_{m}$ が偶数となる最小の m を求めよ。

SP123-25 (s38-1)

自然数 a, b はどちらも 3 で割り切れないが、 $a^3 + b^3$ は 81 で割り切れる.このような a, b の組 (a, b) のうち、 $a^2 + b^2$ の値を最小にするものと、そのときの $a^2 + b^2$ の値を 求めよ.

SP12**3-26** (s44-2)

a-b-8とb-c-8が素数となるような素数の組(a, b, c)をすべて求めよ.

SP123-27 (j32-3) \bigcirc

m, n は 0 以上 9 以下の異なる整数とする.

循環小数 0.mn と 0.nm が

$$5 \times 0.mn = 0.nm + \frac{200}{99}$$

を満たすとき, m, nの値を求めよ.

SP123-28 (s34-4) \bigcirc

nを自然数とする。

- (1) n以下の非負の整数 k について、関数 $x(1+x)^n$ の導関数の x^k の係数を求めよ。
- (2) $\sum_{k=0}^{n} (k+1)^{2} {}_{n}C_{k} = (n+1)(n+4)2^{n-2}$ を示せ。